

# 『発見！てしかが人』参加者を募集します

てしかがえこまち推進協議会温泉街部会

てしかがえこまち推進協議会温泉街部会では、講座「発見！てしかが人」を開催しています。大自然や温泉に恵まれた弟子屈というまち。古くからここに暮らし、地元のことを語り伝える人。地元の自然や文化を研究する人。さまざまな知識やスキル(能力)を持つ都会からの移住者。その多くの方は、名前は知っていても、どのような経歴を持ち、どのようなことをされているかは、ほとんど知ることもありません。「発見！てしかが人」では、このような方々にお会いし、お話を聞くことによって、その方を理解し、親交を深め、弟子屈を再発見することを目指しています。そのため、お話のフィールドは、お話しにちなんだ場所です。「てしかが人」の懐に深く入り、弟子屈の魅力を再発見してみませんか。

## 2月の予定

### □第13回「弟子屈町の水道」

▶日時／2月3日(火) 13時30分～15時  
▶場所／役場 委員会室  
▶講師／坂井 宏さん(役場水道課長・平成25年4月から現職)  
1978(昭和53)年 釧路工業高等専門学校建築科卒業  
1981(昭和56)年 弟子屈町役場入庁  
▶内容／本町は主に湧き水や川の水、地下水を水源として、安心して飲める水を各家庭に送り出しています。「水道の水はどこからくるの？」をテーマにお話しします。

### □第14回「商業映像からアートへ」

▶日時／2月10日(火) 17時～18時  
▶場所／ARTiNn 極寒藝術伝染装置(川湯神社 北隣)  
▶講師／今井 善昭さん(アートプロデューサー)  
映像を制作して30余年。温泉番組の制作は500本を超える。取材の過程で弟子屈に出会い、庵を構える。また、アート(芸術)を取材してその魅力にはまり、現在、川湯でアートによる町おこしを自ら実践中。  
▶内容／今井さんが手がける「泊まれる美術館」「雪の杜美術館」を見学。てしかがARTフェスティバルのため来町中のアーティストからもお話を聞きます。その後、アーティストを囲んで「ふしぎや」(川湯)で懇親会。尺八演奏やライブペインティング(音楽に合わせて即興で絵を描くこと)も行われます。

※参加料は1回につき500円(高校生以下無料)

※現地集合・現地解散

※当日参加もできますが、なるべく事前のご予約をお願いします。

□予約・問い合わせ先／てしかがえこまち推進協議会温泉街部会 酒巻☎090-6446-7230まで。

## これまでの内容

### 第10回『弟子屈の温泉 & 観光業』(1/13)

温泉についての講師は、お宿 欣喜湯 常務取締役の榎本浩士さん。

17世紀、モンテーニュ(フランス)の温泉湯治では、飲泉は下剤として利用されていたそうです。小説や映画の中に登場する温泉場は非日常の世界であり、今後は温泉場の人情や人との接点を求めて温泉を利用することが増えていくのでは、とのお話がありました。

観光業についての講師は、川湯観光ホテル 代表取締役の中嶋康雄さん。

川湯温泉の入り込みは、1991～1992年くらいがピークで、その後は宿泊者数、客単価ともに下がっていると説明。旅行代理店主体の旅行から個人旅行に変化してきていて、この変化に対応できていない。同ホテルの取り組みを例に、観光の変遷の様子が紹介されました。



講師の話を受けて感想を述べる参加者

問い合わせ先／てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係☎482-2940(課直通))



## 図書館だより

中央2丁目4番1号  
☎(よいほんいろいろ) 482-1616

★インターネットでの検索予約をご利用ください！

「自宅のパソコンや携帯電話・スマートフォンから、図書館の本の検索・予約ができることを」存じですか。「弟子屈町図書館」ホームページの「蔵書検索」から、図書館にある本を探すことができます。また「インターネット予約サービス」に登録すると、「自分分で本の予約をすることが」できます。貸し出し準備が整いましたら、メールでお知らせします。

▼インターネット予約サービスの登録方法／次のものを「用意の上、図書館窓口でお申し込みください」。

- 弟子屈町図書館利用者カード
- 本人確認ができるもの
- (免許証、健康保険証、学生証など)
- 本人専用のメールアドレス

【今月の休館日】2日(月)・9日(月)・11日(水)(建国記念の日)・16日(月)・23日(月)

## 新刊案内

「ブルース」 桜木 紫乃／著  
「悟浄出立」 万城目 学／著  
「読ませられ図書室」 小林 聡美／著  
「日本人はどう死ぬべきか」 養老 孟司／著  
「共働きファミリーの仕事と子育て両立バイブル」 日経DUAL／編  
「医者嘘」 石井 光／著  
「365日。小さなレシビと、日々のこと」 渡辺 有子／著  
「北海道くらしの花レシビ」 森 直子／著  
「かいけつゾロリのクイズ王」 原 ゆたか／作  
「へいわってすてきな」 安里 有生／詩

### 最新版 北海道スノーハイキング

雪の丘や野原をのんびり歩いてみたい！歩くスキーやスノーシュー(西洋かんじき)などの道具の使い方から、スマートフォンGPS(位置情報計測システム)の活用と低体温症対策、植物・野鳥観察の方法などを解説。道東からは、摩周湖外輪山や塘路湖サルルン展望台、オンネトーなどのコースを紹介。

おすすめの最新刊

## 夜間開館を行っています！

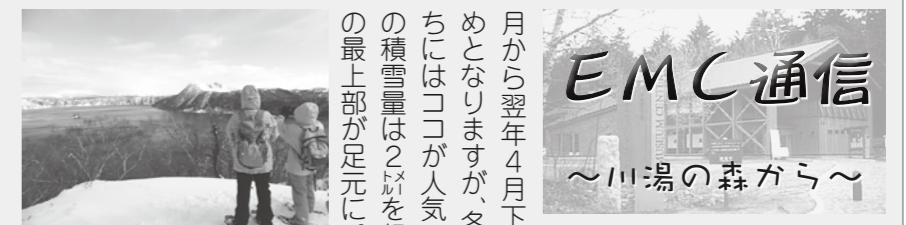
寒さ厳しい川湯温泉の冬を温かく過ごすイベント「ダイヤモンドダスト in KAWAYU」が今年も行われています。

川湯EMCでは、開催期間中の毎週土・日曜日、通常16時までの開館時間を21時まで延長しています。ぜひ、冷えた身体を温めにお立ち寄りください。暖炉をつけてお待ちしています！

▶夜間開館日／2月1、7、8、14、15、21、22日  
※イベントが中止のときや天候によっては、時間を変更する場合がありますので、ご了承ください。



一味違う夜のEMCへぜひ



今月の「寒く美しい歩くコース」は、摩周湖第1展望台からのスタートです。摩周湖と川湯をつなぐ道は、毎年11月から翌年4月下旬まで通行止めとなりますが、冬を楽しむ人たちはココが人気です。多いときの積雪量は2メートルを超え、交通標識の最上部が足元に。そんな地点を

## 雄大なカルデラを実感できます！

さの風景が目飛び込んできます。道を挟んで左右に広がる摩周と屈斜路、それぞれのカルデラに空や湖や樹氷などが彩りを添える眺望を楽しんでください。道に迷う心配はありませんが、標高の高い場所なので風が強く吹いたり、天候が急変したりすることが少なくありません。防寒対策はもちろん、早めに引き返すという判断も必要です。また、雪底の張り出しが多い尾根伝いを歩き続けるのは危険です。川湯EMCでは、2月22日(日)に自然ふれあい行事「摩周外輪山スノーシューウォーク」を企画しています。動物の痕跡や自然環境についての解説を聞きながら、雪道を歩くコツをつかんでみてはいかがでしょうか？当館のホームページでもお知らせいたしますので、ぜひ一瞥ください。

川湯エコミュージアムセンター(EMC) ☎483-4100 URL [http://www6.marimo.or.jp/k\\_emc/](http://www6.marimo.or.jp/k_emc/)  
2月1、7、8、14、15、21、22日は21:00まで開館！